事業者向け

多機能型事業所自己評価表

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点、課題や改善すべき点など
環境・ 体制 整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	6	4		・戸外活動や利用者の状況、活動によりパーティションでスペースを分けたり工夫している。
	2	職員の配置数は適切であるか	10			・活動に従たる職員と事務作業に従たる職員とで整理する工夫は必要。
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	8	2		・玄関前は手すりがないので必ず手をつないで歩行している。
業務 改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	9	1		・スタッフが他の仕事と兼業の為、ゆっくり話し合う機会がとりにくい。 ・常にスタッフ全員でいかにスピーディーに共有できるかを心がけている。
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	10			・アンケート結果をスタッフで共有し業務改善に努めている。
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	10			・ホームページにて毎年公開している。
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	4	3	3	・外部評価を受けていない。 ・優先順位の中で順次取り組んでいく。
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	8	2		・今はコロナ禍でなかなか難しいが、参加可能な範囲や各自で学ぶ努力をしている。 ・今年度は児発管の資格を2名取得した。
適切 な支 援の 提 供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	10			・アセスメントの様式をよりわかりやすく変更することを検討している。
	10	子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	8	2		・改善努力をしている最中である。
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	9	1		・児発管、常勤で行っているが、今後はパートからもアイデアを取り入れたい。
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	9	1		・季節のイベントなども大切にしている。
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	9	1		・自分がよく理解していない。 ・長期休暇には、平日には行えない活動やイベントを多く取り込むよう努めている。
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	10			・個別活動、集団活動共に大切にしている。
15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	10			・朝の打ち合わせは必ず行い、時間差で出勤するスタッフにはホワイトボードを活用し連絡事項を共有している。	

	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	8	2		<ul style="list-style-type: none"> ・常に情報共有に努めている。 ・顔を合わせての打ち合わせは難しい時もあるが、ノートなどで情報を共有している。
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	9			<ul style="list-style-type: none"> ・個人の連絡ノートに支援内容を記録している。 無回答 1
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	10			<ul style="list-style-type: none"> ・スタッフ全員で共有し、チェックし記入している。
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせさせて支援を行っているか	8	1		<ul style="list-style-type: none"> ・複数組み合わせさせた支援を行っている。 無回答 1
関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	10			<ul style="list-style-type: none"> ・適任者が参画している。
	21	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	10			<ul style="list-style-type: none"> ・送迎時に学校の先生にご利用者の様子を聞き、情報共有に努めている。
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	7	2		<ul style="list-style-type: none"> ・順次整えている段階である。 ・保護者の協力を得て、必要に応じて連携をとっている。 無回答 1
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	10			<ul style="list-style-type: none"> ・関係機関との連携をとり、情報共有に努めている。
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	4	5	1	<ul style="list-style-type: none"> ・今年度は対象児童がいない。 ・卒業生がいれば必要に応じて情報提供する。 ・そのような体制が業界的に整っているのかわからない。
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	9		1	<ul style="list-style-type: none"> ・機会があれば連携を深めていきたい。
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	8	2		<ul style="list-style-type: none"> ・近所の公園や小学校で一緒に遊べる機会が多い。 ・コロナ禍の影響でそもそもの活動機会が失われてしまっている。
	27	(地域自立支援) 協議会等へ積極的に参加しているか	7	2	1	<ul style="list-style-type: none"> ・連絡会を通じて情報を得ている。
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	10			<ul style="list-style-type: none"> ・課題の共通理解については日々そこに向けて心がけている。 ・送迎時や連絡ノートを利用しコミュニケーションを大切にしている。
29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	8	2		<ul style="list-style-type: none"> ・大きな事業所と違い、招集したり通園での支援はないが、個別で適宜行っている。 	

保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	10			・きちんと理解していただけるよう時間をかけて説明している。
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	10			・保護者の状態をスタッフで共有し細やかな対応が、よりスピーディーに行えるよう心がけている。
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	1	7	2	・コロナ禍の為に開催できていない。 ・コロナ前は招集して親睦を深めていたが、今は必要に応じてつながりを支援している。
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	8	1	1	・今のところ苦情がない。
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	10			・これまでのブログに加え、FacebookやInstagramを開設し日常を伝えている。
	35	個人情報に十分注意しているか	10			・同意書を取り交わし、十分注意を払っている。
	36	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	10			・個々のコミュニケーション能力の引き出しとベストな発信ツールの探求を継続していく。
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	1	8	1	・コロナ禍の為に取り組み出来ていない。 ・優先順位の中で取り組んでいく。
非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	9		1	・マニュアルはあるが保護者への周知はできていない。
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	10			・回数をもう少し増やしたい。 ・訓練や対応策などやまぎきのベストを常に検討し取り組んでいきたい。
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	10			・定期的に虐待や身体拘束の委員会を開催している。
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	10			・身体拘束に該当するか否か、まだ記録方法についてその都度何度も話し合い調べながらベストを求める努力をしている。
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	7	2	1	・医師の指示書はないが、対応できている。 ・該当利用者はおやつ等持参対応する。
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	10			・小さな事例でも報告し、スタッフ間で共有している。